

# Medical Specialist

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

vol. 7  
2012. 秋

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

2012年秋 第7号 発行＝NPO 法人長陵協議会 事務局 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 TEL: 022-717-7817 制作・印刷＝株式会社インセント

黒木 実智雄先生

山形市立病院済生館 消化器内科

良き医者たれ

～患者さんを家族として～

市立病院 済生館

## Data

### 山形市立病院済生館 消化器内科

Yamagata City Hospital SAISEIKAN



#### 【病院の特色】

明治6年創立後、太政大臣三条実美に「済生館」と命名された歴史ある病院であり、現在も山形市を中心とする二次医療圏の中核病院として、市民の方々に適切な、また思いやりのある心のこもった医療を提供していると自負しています。研修医の教育には、臨床研修指定病院に認定される前から力を入れてまいりました。医師として産声を上げた最初の教育が肝心と考え、単に医術を教えるのみでなく、全人的な教育を目指しております。

■ マッチング参加の有無 参加します

詳細はHPへ  
<http://www.gonryo.com/guide/yamagata/saiseikan.pdf>

#### 【学生へひとこと】

当院は地域医療支援病院としての役割を果たすべく、紹介患者さまの高度な専門的診療と24 時間救急医療に力を注いでおります。プライマリ・ケアでは、救急室でのファーストエイドのみならず、コモンディジーズや原因不明疾患の充実した研修ができるよう取り組んでおります。そして研修終了時には、研修医のほとんどが「どんな患者さまがいらしても困らない」と言ってくれております。ぜひ、見学にいらっしやって、当院の研修医の姿を見、声を聞いてみてください。

#### 【地域自慢】

山形市の中心部に位置し、交通の便が良く、飲食や物販も便利です。病院周辺には親水広場や霞城公園があり、憩いの空間も充分にあります。明治11年に医学校併設官立病院として建設され、東北の近代医学の曙光となった「旧済生館本館」をはじめとして、数多くの歴史的建築物が残る落ち着いたある都市であり、牛肉、果物、日本酒、ワインなど、多くの特産品を有します。蕎麦や芋煮など県外の方から喜ばれる食べ物も多く、花笠祭り、大花火大会、国際ドキュメンタリー映画祭など、多くのイベントが開催されています。

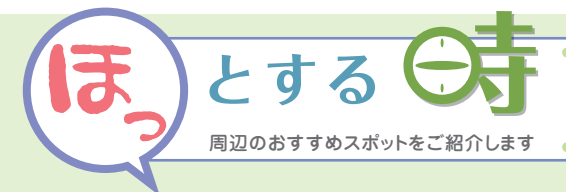


NPO 法人長陵協議会は、卒業臨床研修の充実を図ることを通して研修医の指導医の要請と地域医療の発展を支援しています。個人・団体の正会員、賛助会員を募集しております。お気軽に事務局までご連絡ください。

事務局 E-mail

[info@gonryo.com](mailto:info@gonryo.com)

臨床研修に関する情報は HP をご覧ください。 [長陵協議会HP ▶ http://www.gonryo.com](http://www.gonryo.com)



周辺のおすすめスポットをご紹介します



#### ■ 串幸

病院のすぐそばにあるシックな雰囲気、気の串揚げ専門店。研修医の打ち上げでもよく利用します。美味しい串揚げはもちろん、ワインも美味しく、素敵な時間を過ごせます。

山形県山形市七日町 1-2-48  
023-641-0330



#### ■ ホテルメトロポリタン山形 最上亭

山形駅のメトロポリタンホテル 2F にある高級日本料理店。山形県産の素材を利用した日本料理・鉄板焼など、旬の味、郷土の味が楽しめます。

山形県山形市香澄町1-1-1  
023-628-1188

#### ■ 蔵王温泉

冬はスキー、夏は高原レッキングが楽しめる、言わずと知れた観光地。なかでも温泉でのひとときは、あらゆる疲れを吹き飛ばしてくれます。





# 黒木 実智雄先生

山形市立病院済生館 消化器内科の指導医、  
黒木実智雄先生に聞く  
消化器内科医を目指す若い研修医へのメッセージ。

山形市立病院済生館 消化器内科

## 良き医者たれ ～患者さんを家族として～

**山形市立病院済生館の研修の特徴**  
山形市立病院済生館では、救急の患者さんを断らず全て受け入れています。初期対応は全て研修医の役割ですから、様々な患者さんに対する対応をしっかりと学んでいきます。もちろん指導医のバックアップサポートはしっかりとっており、安心して研修を進めていきます。

また、診断や治療に特化した病院ではありませんので、患者さんの診断から最後までしっかりと診ていただいています。

科や外科が行う化学療法・緩和医療も消化器内科で行っており、ので、幅広い領域での対応能力が身に付きます。

指導医の後ろで立つて見るだけではなく、指導医のバックアップのなかで実際に手を動かし研修を進めています。

### 質問 1. 医師としてのモットーは？

患者さんを家族として。

### 質問 2. 座右の銘は？

良き医者たれ

#### 黒木実智雄 先生 Profile

|           |                    |
|-----------|--------------------|
| 広島県出身     | 東北大学医学部卒業          |
| 平成5年      | 山形市立病院済生館研修医       |
| 平成5年～8年   | 東北大学第三内科           |
| 平成8年～12年  | いわき市立総合磐城共立病院消化器内科 |
| 平成12年～15年 | 山形市立病院済生館消化器内科     |

これは、厳しい状況下で難しい判断を迫られる場合も「自分の親だったら」という立場で判断していくことが大切だからです。

常日頃から、自分の親を診るという前提で技術面を研ぎつつ、人として患者さんを診ていただいています。研修中に悩むこともあるかと思いますが、その場合も、患者さん自分の家族と考え、自分の親であつたらどうするか？どこまでやるか？と、一つ一つ質問回答していくことで、治療方針等が拓けてきます。

#### 良き医者たれ

医師はあらゆる意味で良き医者であることを求められます。患者さんからみて、患者さんの家族からみて、また、一緒に働く看護

師や医師たちからみても、良き医者であることが大切です。

もちろん、何が良き医者であるかというのは難しい問題ですが、我々はこの理想像を模索し、その時代の良き医者を目指し、日々前へ進んでいきたいと考えています。

#### 頭と手を使って

#### 多くの症例を経験できる

研修病院ですので、研修できる症例数はとにかく多いです。研修医の皆さんには、診るだけの研修ではなく、治療の判断や手技を含めて多くの経験をしてもらっています。

また、患者さんご家族との人間関係を大切にすることが大切です。どんな治療もそれが伝わっていないければ意味がありません。しっかりと説明で信頼関係を築くことが大切です。

簡単なことではなく時間もかかることです。一番大切なことですので、しっかりと取り組んでいただいています。

#### 実際に患者さんの身体をよく診ること

研修医には救急の初期対応をすべて行なってもらっています。先入観を排除し、あらゆる疾患を念頭に、患者さんを人として診ていくことが大切です。

画像診断や検査の数値を利用することは大切ですが、それに頼りきつてしまつてはいけません。患者さんの身体にしっかりと目を向け、しっかりと診ていくことが大切です。

### 質問 3. この病院で研修するよさは？

頭と手を使って多くの症例を経験できる。

### 質問 4. 医師を目指す人へのメッセージ

アンテナを高く!!

データにばかり目を向けていると、無意識のうちにモノとして取り扱つてしまっていることが多くなります。患者さんを人として、また自分の家族として、しっかりと診ることができる医者になつて欲しいと考えています。

#### アンテナを高く！

学習意欲の高い研修医の皆さんが数多く集まっていますが、身の回りのことだけで手一杯にならず、とにかくアンテナを高くし、幅広い視点で物事を判断できるようになつて欲しいと考えています。

集中して物事を判断することも大切ですが、研修時には基礎領域も含め、多くのことを経験し、今後に生かして欲しいと思います。

山形市立病院済生館は研修病院としての歴史も長く、研修プログラムもしっかりしており、医師育成に長けております。

我々は、研修医の皆さんに多くの症例を経験してもらい、患者さん一人一人を人として、家族として診て

いくことができる医師になつて欲しいと考えております。

そのために必要な経験を十分に積んでいけるように、我々もしっかりとサポートしていきたいと思っています。

#### 研修医 voice



僕は内科希望だったので、救急の症例が充実し、内科領域を幅広く展開している山形市立病院済生館を選びました。

多くのことを任されていて、緊張感も高いですが、ここを選んで良かったと思っています。

当直は月4回あります。当直するたびに印象に残る症例や勉強になる症例があり、とても役立っています。研修では1年先輩の医師が素晴らしく感じます。この病院での1年間がとても内容が濃いくらだと思いますが、何とか追いつけるよう、日々頑張っています。